

○バットグリップについて

- ・後付けでグリップ加工したバットは使用できません。

東京都軟式野球連盟に確認済みです（口頭回答）

（「全日本軟式野球連盟よくある質問」で検索してください）



ここがポイント！すぐれた機能！

バットの遠心力に耐えきれず、手からバットがすっぽ抜けてしまいます。グリップを軽く握り、インパクトの瞬間のみボールに負けないように力を込める。これが理想です。グリップバットを使い、自然体でグリップを握りながら、手首の掃り（リストターン）の制度アップを！

